

消防本部・笹野消防署新庁舎が完成しました

かねてから整備を進めてきた消防本部・笹野消防署庁舎が、10月末に竣工し、11月12日に開庁式典を行いました。

新庁舎は12月2日(月)から一部業務(消防本部総務課・予防課・警防課)を開始し、令和7年1月下旬から119番受信とともに、笹野消防署による災害現場活動をスタートします。

この庁舎は、全館免震構造により耐震性を確保しているほか、停電時にも使用可能な非常用発電機や下水道が寸断された際に活用する緊急時汚水貯留槽を備え、高い業務継続性を有しています。また、素早い緊急出動を可能とする出動専用階段を導入したほか、完全個室化の仮眠室を完備しました。これにより、大規模災害時にも消防活動拠点として機能を維持し、住民の安全安心を守ります。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部総務課(☎271-0733)

■新庁舎概要

所在地：ひたちなか市笹野町2丁目8番1号
敷地面積：11,666.75㎡
建物概要：下表参照

	庁舎棟	付属棟1	付属棟2
主要用途	庁舎	駐輪場、 ごみ庫等	ボンベ庫、 危険物倉庫等
構造種別	鉄骨造(基礎免震、準耐火建築物口-2)一部RC造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
建築面積	1,649.98㎡	53.43㎡	49.72㎡
延床面積	4,237.71㎡	53.43㎡	49.72㎡
階数	地上3階建て/ 地下なし	地上1階	地上1階
建物高さ	16.17m	3.05m	3.10m

■庁舎棟

1階：笹野消防署事務室、緊急車両車庫等
2階：多目的ホール
3階：消防本部事務室、指令センター、事務局総務課等
※東海消防署2階に配置していた消防本部警防課は、新庁舎へ移転します。

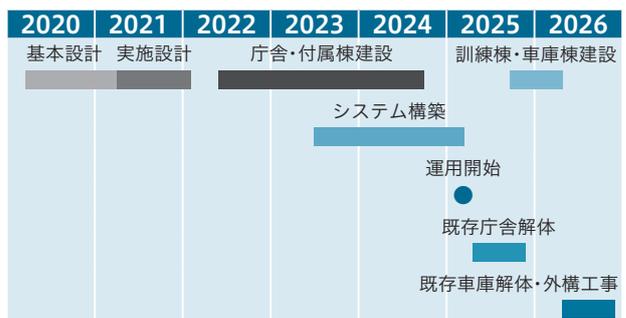
■全面完成予定図(令和8年11月完成予定)



■敷地案内図(令和6年11月現在)



■庁舎建設事業スケジュール



安全・安心な暮らしを守るために (ひたちなか・東海広域事務組合 消防長 高木健)

当消防本部は、平成24年に東海村とひたちなか市の消防広域化により誕生して以来、安全で安心できる圏域づくりを目標に鋭意努力を重ねてきました。このたび、その拠点となる消防本部・笹野消防署が一新され、さらなる住民サービスの向上と消防力の充実強化を図ることが可能となりました。

新庁舎は、鉄製の免震装置で支える地上3階建て、最上階に新たな指令センターを配置し、出動導線を最適化した無駄のないレイアウトは、機動性と安全性を兼ね備えたコンパクトな庁舎に仕上がっています。また、管内の史跡等をオマージュした外観は、長い歴史の積み重ねを三層で表現し、角度によってさまざまに表情を変える防災のシンボルとして力強い印象を与えてくれます。

今後も、消防・救急はもとより、激甚化・大規模化する自然災害に対してもその機能と役割を十分に果たしていく決意であり、皆さまの安全と安心のため、職員一丸となって消防防災活動にまい進してまいります。